

副産物情勢

6月12日 更新

J A 全農ミートフーズ株式会社

項目	内容	備考																								
内臓	<p>1.国産牛</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 4月の成牛と畜頭数は、93.2千頭と前年並み(前年比100.9%)。内訳を見ると、和牛:43.3千頭(前年比101.0%)、交雑牛:23.7千頭(同110.9%)、乳牛去勢:11.2千頭(同91.9%)となった。 ○ 5月の成牛と畜頭数は、速報値(5月31日まで集計)で84.6千頭と前年並みとなった(前年比101.0%)。 ○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(5月29日公表)によると、5月、6月の出荷頭数は、ともに全品種での増加が見込まれることから、前年同月を上回ると予測する。(5月88.0千頭(前年比104.6%)、6月90.1千頭(同102.9%)) ○ そのため、3か月平均(4月~6月)でも、出荷頭数92.0千頭(前年比104.3%)、生産量29.5千ト(同105.2%)と前年を上回る予測となっている。 ○ 需 給 動 向 : と畜頭数が前年を超える水準のため供給量は安定しているが、外食産業を中心とした需要の回復等により焼き材は高値圏での推移が続いている。米国のと畜頭数減少や人手不足を背景に輸入原料の品不足が当面続く見込みのため、国産牛内臓原料の需給は引き締まっている。 	<p>1.東京市場内臓価格 単位:円/枝肉kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛内臓</th> <th>豚内臓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年4月 1日</td> <td>35</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月 26日</td> <td>25</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>令和3年10月 18日</td> <td>35</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>令和4年2月7日</td> <td>25</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>令和4年4月4日</td> <td>35</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>令和4年8月8日</td> <td>45</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※乳牛も同様45円/kg * 豚正貫物</p>	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	令和3年4月 1日	35	7	令和3年4月 26日	25	5	令和3年10月 18日	35	7	令和4年2月7日	25	5	令和4年4月4日	35	7	令和4年8月8日	45	9			
	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																							
	令和3年4月 1日	35	7																							
令和3年4月 26日	25	5																								
令和3年10月 18日	35	7																								
令和4年2月7日	25	5																								
令和4年4月4日	35	7																								
令和4年8月8日	45	9																								
<p>2.国産豚</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 4月の全国豚と畜頭数は、1,326千頭と前年を下回った(前年比95.7%)。地域別と畜頭数(数値は前年同月比);北海道100.6%、東北99.3%、関東94.1%、北陸甲信越96.6%、東海90.0%、近畿92.5%、中四国99.3%、九州・沖縄94.5% ○ 5月の全国と畜頭数は、1,367千頭(速報値5月31日まで集計、前年比103.3%)と前年を上回る見込みとなった。なお、稼働日数は昨年より1日多く、1日当たりの平均と畜頭数は68,330頭(前年実績:69,645頭/日、前年差△1,315頭/日)となった。 ○ 肉豚生産出荷予測(農水省食肉鶏卵課;5月25日付け)によると、6月;1,311千頭(前年比98%)、7月;1,294千頭(同103%)、8月;1,308千頭(同99%)、9月;1,329千頭(同98%)、10月;1,457千頭(同105%)であり、今後5か月間の合計頭数は前年比約101%と前年並み。 ○ 需 給 動 向 : と畜頭数の減少やと畜場での人手不足の影響等により供給量は減少しているが、消費者の節約志向に対応するために豚内臓を使用した中食商品や外食メニューが増加していることにより、需要は拡大している。但し、原料不足や価格高騰によりユーザーが国産豚内臓を使用しづらい環境になっていると想定される。 	<p>2.大阪市場内臓価格 単位:円/枝肉kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛内臓</th> <th>豚内臓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年3月 11日</td> <td>35</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月19日</td> <td>25</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>令和3年10月 15日</td> <td>35</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>令和4年2月1日</td> <td>25</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>令和4年3月28日</td> <td>35</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>令和4年8月1日</td> <td>45</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	令和3年3月 11日	35	4	令和3年4月19日	25	3	令和3年10月 15日	35	4	令和4年2月1日	25	4	令和4年3月28日	35	4	令和4年8月1日	45	5				
価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																								
令和3年3月 11日	35	4																								
令和3年4月19日	25	3																								
令和3年10月 15日	35	4																								
令和4年2月1日	25	4																								
令和4年3月28日	35	4																								
令和4年8月1日	45	5																								
<p>3.輸入牛</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 4月の輸入通関実績は、全体で67.9千トと前年を上回り(前年比110.3%、前月比184.6%)、内訳ではチルド;21.1千トン(前年比102.9%、前月比118.7%)、フローズン;46.8千ト(前年比114.1%、前月比246.1%)となった。輸入相手国別では、チルドは前月に引き続き豪州が増加した。一方でフローズンは、米国からのショートプレートが依然好調のため伸長したことに加え、豪州やカナダも前年を上回ったが、その他の国からの輸入が減少した。 ○ (独)農畜産業振興機構の需給予測によると、チルドの輸入量は、需要の低迷や現地価格の高騰等により、5月、6月ともに前年を下回ると見込んでいる。フローズンは、現地価格の高騰や前年同月の輸入量が少なかったこと等から、5月は前年を上回り、6月は前年を下回ると見込んでいる。3か月平均では、チルドは前年同期を下回り、フローズンは上回ると見込んでいる。 ○ 令和5年5月 合計;45.0千ト(前年比98.4%)、チルド;17.3千ト(同84.4%)、フローズン;27.7千ト(同109.7%) ○ 令和5年6月 合計;48.0千ト(前年比83.2%)、チルド;19.1千ト(同83.7%)、フローズン;28.9千ト(同83.0%) ○ 輸入牛内臓実績(令和5年3月): 牛腸(冷凍) ;1,517.5ト(前年比125.7%・前月比94.6%) 国別実績;米国1,040.5ト、メキシコ172.5ト、豪州75.9ト、カナダ226.7ト、パナマ1.5ト、ニカラグア0.4ト、牛レバー(冷凍); 109.5ト(前年比136.2%・前月比222.4%) 国別実績;米国57.6ト、豪州46.4ト、メキシコ5.5ト 	<p>3.東京市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/枚</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛原皮(和牛)</th> <th>豚原皮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成31年1月5日</td> <td>1,000</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>令和元年7月22日</td> <td>700</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和2年3月16日</td> <td>500</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和2年6月15日</td> <td>100</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和2年7月20日</td> <td>100</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>令和2年9月28日</td> <td>10</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>令和3年5月24日</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮	平成31年1月5日	1,000	30	令和元年7月22日	700	10	令和2年3月16日	500	10	令和2年6月15日	100	10	令和2年7月20日	100	2	令和2年9月28日	10	2	令和3年5月24日	10	10	
価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮																								
平成31年1月5日	1,000	30																								
令和元年7月22日	700	10																								
令和2年3月16日	500	10																								
令和2年6月15日	100	10																								
令和2年7月20日	100	2																								
令和2年9月28日	10	2																								
令和3年5月24日	10	10																								
原皮	<p>1.牛原皮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 輸 出 実 績 (令 和 5 年 4 月) : 51,233枚(前年比133.0%、前月比112.5%) 国別実績;タイ35,418枚(前年比205.3%)、韓国12,955枚(同107.6%)、フィリピン2,220枚(同なし)、ベトナム640枚(同7.4%) ○ 輸 出 平 均 価 格 (令 和 5 年 4 月) : 2,342円/枚(前年差△880円、前月差+44円) ○ 輸 入 実 績 (令 和 5 年 4 月) : ウェットブルー17,821枚※(前年比155.9%、前月比144.9%)、牛大判皮10,679枚(同52.0%、同45.5%) ※4.4㎡/枚で計算 輸入平均価格(令和5年4月): ウェットブルー7,854円/枚(前年差△222円、前月差+1,155円)、牛大判皮7,152円/枚(同△1,747円、同+396円) ○ 海 外 情 勢 : 米国のと畜頭数減少や中国経済の回復期待等により情勢は反転する気配だが、アニマルウェルフェア思想の普及等により天然皮革の市場が縮小し価格は上昇しづらいことが予想される。 ○ 国 内 情 勢 : 皮革製品需要の伸び悩み等により一部タンナーの稼働率が低下している。キズ・穴あき等の品質低級原皮はタンナーからの引き合いがほぼ無い状況である。 	<p>4.大阪市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/枚</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛原皮(和ヌキ)</th> <th>豚原皮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年7月16日</td> <td>1,000</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>令和元年8月15日</td> <td>1,000</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和2年3月16日</td> <td>800</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和2年6月22日</td> <td>300</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和2年7月27日</td> <td>300</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>令和2年9月28日</td> <td>10</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>令和3年6月1日</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛原皮(和ヌキ)	豚原皮	令和元年7月16日	1,000	30	令和元年8月15日	1,000	10	令和2年3月16日	800	10	令和2年6月22日	300	10	令和2年7月27日	300	2	令和2年9月28日	10	2	令和3年6月1日	10	10
	価格改定年月日	牛原皮(和ヌキ)	豚原皮																							
令和元年7月16日	1,000	30																								
令和元年8月15日	1,000	10																								
令和2年3月16日	800	10																								
令和2年6月22日	300	10																								
令和2年7月27日	300	2																								
令和2年9月28日	10	2																								
令和3年6月1日	10	10																								
<p>2.豚原皮</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 輸 出 実 績 (令 和 5 年 4 月) : 1,014,516枚(前年比103.7%、前月比86.1%) 国別実績;タイ759,416枚(前年比104.4%)、カンボジア138,100枚(同109.9%)、ベトナム74,300枚(同77.0%)、韓国42,700枚(同151.6%) ○ 輸 出 平 均 価 格 (令 和 5 年 4 月) : 378円/枚(前年同月差△149円、前月差+19円) ○ 需 給 動 向 : 海外タンナーの革在庫過多は、主要用途である靴のライニング(肌に接する裏地)需要が回復していないため、依然として解消されていない。中国経済の回復期待等により輸出価格が上向いていく可能性はあるが、一気に価格が上がるような情勢ではないと想定される。 																										
レンダリング	<p>1.油脂等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国産食用加工油脂向け価格(5月渡し): 牛脂165円/kg(前年差△10円、前月差±0円)、豚脂175円/kg(同+5円、同±0円) 牛脂は発生量に対して製品需要が少ないため荷余り感が続いている。価格は前月据置きとなった。 豚脂は燃料用輸出需要等の他業界からの引き合いが依然として堅調なため底堅い荷動きをしている。 ○ マレーシア産パーム油相場(4月): 157円/kg(前年差△110円、前月差△2円) 4月生産量は119.6万トン(前月比92.9%)、月末在庫は149.7万トン(同89.5%)となり、月末在庫は13か月ぶりに150万トンを割り込んだ。 大豆油やヒマワリ油の相場安によりパーム油の競争力が落ちており、季節的な増産期入りもするため、一段安の相場展開が想定される。 ○ 関 東 飼 料 用 油 脂 (5 月) : 144円/kg(前月差±0円) ○ 工 業 用 油 脂 (5 月) : 115円/kg(前月差+0円) ○ UCオイル(ローリー)飼料用の関東標準価格(5月): 143円~146円/kgあたり(前月差±0円) 	<p>5.食用加工油脂価格 単位:円/kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛脂</th> <th>豚脂</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年12月1日</td> <td>115</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>令和4年1月1日</td> <td>145</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>令和4年3月1日</td> <td>155</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>令和4年4月1日</td> <td>175</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>令和4年7月1日</td> <td>195</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>令和5年1月1日</td> <td>175</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>令和5年4月1日</td> <td>165</td> <td>175</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛脂	豚脂	令和3年12月1日	115	110	令和4年1月1日	145	140	令和4年3月1日	155	150	令和4年4月1日	175	170	令和4年7月1日	195	190	令和5年1月1日	175	175	令和5年4月1日	165	175
価格改定年月日	牛脂	豚脂																								
令和3年12月1日	115	110																								
令和4年1月1日	145	140																								
令和4年3月1日	155	150																								
令和4年4月1日	175	170																								
令和4年7月1日	195	190																								
令和5年1月1日	175	175																								
令和5年4月1日	165	175																								